

外部モニタリングは、市の施設所管課及び指定管理者自らが取り組むモニタリングについて、適切に実施されているか、また、施設本来のサービス向上につながっているか等について、各分野の専門家や利用者である市民などの第三者の視点でモニタリング評価することで透明性を確保するとともに、質の向上につなげることを目的に、指定管理期間の中間年度に実施するものです。評価は、指定管理者導入施設共通の評価項目と各施設の特性に応じた個別の評価項目により総合的な評価を行い、その評価基準は下記のとおりです。

- A:非常に良好な運営状況であった  
 B:良好な運営状況であった  
 C:適切な運営状況であった  
 D:やや課題のある運営状況であった  
 E:課題のある運営状況であり、改善が図られない場合は、指定の取り消し又は期間を定めて管理業務の全部又は一部の停止を命ずる

### 令和6年度 外部モニタリング実施後の評価結果一覧表

| No. | 施設名                    | 指定管理者名               | 担当課   | 評価 | 外部モニタリング委員会からのコメント及びモニタリング結果から全体に対する意見等   |
|-----|------------------------|----------------------|-------|----|---|
| 1   | 沼津市門池地区センター            | 門池コミュニティ推進委員会        | 地域自治課 | B  | リスク管理、日常的な管理等は適正に行われており、利用者の接遇の向上にも努めている。<br>地域住民の活動拠点として年間を通じて様々な事業に積極的に取り組み、地域コミュニティ活性化に寄与しており、地域との繋がりは大変良好である。   |
| 2   | 沼津市第二地区センター            | 第二地区コミュニティ推進委員会      | 地域自治課 | A  | リスク管理や施設の日常的な管理は適正に行われており、利用者へのサービス向上にも取り組んでいる。<br>コミュニティ推進委員会として定期的に会議を行い、密な連絡調整に努めている。<br>地域や関係団体とも良好な関係を保ちつつ、安定的かつ堅実な地区センターの運営がなされている。   |
| 3   | 沼津市若山牧水記念館             | 公益社団法人 沼津牧水会         | 文化振興課 | A  | 全体的な運営については、講座やイベントの開催等の努力がうかがえ、適切に指定管理業務に従事していると思う。ただ、長期的な観点からみると運営が厳しくなるように感じられ、将来的な利用者の増加において、若い世代の利用者の獲得が望まれる。そのため、市内の小中学生の教育に若山牧水や短歌を取り入れるといった活動も必要である。  |
| 4   | 沼津市世代交流センター<br>(千本プラザ) | 社会福祉法人<br>沼津市社会福祉協議会 | 長寿福祉課 | A  | 千本プラザは、いつ来館しても隅々まできれいで清潔感がある。職員の対応も優しく丁寧であり、利用者は気持ちよく施設を使うことができると思う。<br>近年様々な災害が多発しており、本施設は地震による津波の危険性が非常に高い。日頃から訓練等の実施をされているとのことだが、改めて市民の目線に立ち、備えを強化していく必要がある。<br>災害対応に限らず、関係団体や地域との連絡調整はとれているが、地域との密着度を高め、また、行政側の支援もお願いしたい。 |
| 5   | 沼津市老人福祉センター<br>(千本プラザ) |                      |       |    |   |
| 6   | 沼津市立高尾園                | 社会福祉法人<br>春風会        | 社会福祉課 | A  | コロナ前に戻るの、難しいと思うが、レクリエーション等を通して皆様を元気づけていただけたらと思う。<br>いつも職員の方はご苦労が多いとは思いますが、このような施設の運営にご尽力いただいていることに感謝している。<br>コロナにより交流が閉ざされてしまい、多くの課題があるが、地域のなかで求められる施設になるよう、取り組んでいただければと思う。   |

| No. | 施設名          | 指定管理者名                  | 担当課   | 評価 | 外部モニタリング委員会からのコメント及びモニタリング結果から全体に対する意見等  |
|-----|--------------|-------------------------|-------|----|--|
| 7   | 沼津市高齢者就業センター | 公益社団法人<br>沼津市シルバー人材センター | 長寿福祉課 | B  | 人材確保が難しい現代において、高齢者の就労支援は、益々重要となるが、実際には求職者と雇用主(仕事内容)のマッチングが課題となることが分かり、難易度の高い事業であると感じた。<br>働き手となる、高齢者の技能の向上・生きがいの創造を目的とし、スマホ教室等、時代に合わせた新たな取り組みをしており、評価できる。<br>今後も、母体となるシルバー人材センターと連携を強化し、新たな事業の開拓に期待したい。  |
| 8   | 重要文化財松城家住宅   | 戸田観光協会                  | 文化振興課 | B  | 自主事業をもっと展開していく必要がある。重要文化財としての松城家住宅を活用してほしい。次の目的の一つでも実現したい。①収益性を上げる。②再訪問者を増やす工夫をする。③子ども、保護者が参加したくなるような教育・育成プログラムをつくる。<br>リスク管理、日常管理は大変状況が良い。自主事業と集客については、今以上の工夫がほしい。貴重な松城家住宅を戸田の誇りとして地域おこしができるようになれば素晴らしいと思う。アンケート内容の工夫も参考になるはずである。<br>財務面の開示内容について、公益法人会計基準に準拠した財務諸表を作成し、法人全体、一般会計、特別会計(本件指定管理等)の別に作表したものを次回にご手配いただきたい。<br>運営そのものはスタート直後としては順調かと思うが、マーケティング面での展開がやや物足りない。次回までの進化に期待。<br>戸田地区では、文化財(松城家)や郷土資料(造船郷土博物館)、また、タカアシガニや深海魚など食文化を同時に考えることで、いろいろな行事やイベントの方向性を見つけ出せばいいと思う。 |